

2026年度中国政府奨学金

和文出願書類の申請の手引き～記入例・Q&A～

2026 年度中国政府奨学金 和文出願書類一覧表	2
1. 全体の概要	4
2. 申請締切日	4
3. 出願書類の準備	4
4. 出願書類の提出	5
5. 出願書類の記入例・記入の際の留意事項	7
(1) 「No.1 和文出願書」の記入例および留意事項	7
(2) 「No.2 学習計画書」記入の際の留意事項	11
(3) 「No.4 在籍校の学業成績証明書」提出の際の留意事項	12
6. 問い合わせ先	13
(1) 中国政府奨学金制度一般（応募資格等）、CSC 電子申請システム、外国人体格検査表、無犯罪経歴確約書、渡航手続きについて	13
(2) 「和文出願書類」について	13
7. Q&A	13

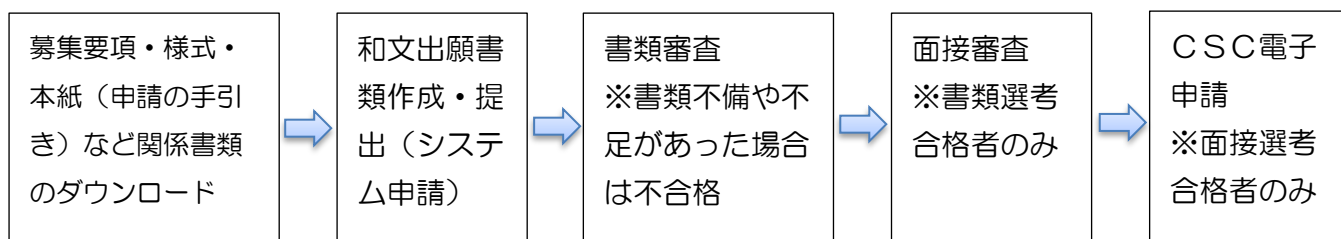
2026 年度中国政府奨学金 和文出願書類一覧表

- 書類は「和文出願書類アップロードシステム」による申請にて提出すること。郵送・持参による提出や電子メール上での提出は認められない。
ただし、芸術分野の専攻者が提出する芸術作品に限り、CDやDVDに収めて郵送することは可とする。
- No.1～No.10のすべての書類を一つのPDFファイルとし、ファイル名は「CH***.pdf」（「***」は応募者の氏名（半角小文字のアルファベット表記）として提出すること。（例：橋本太郎「Chikiko taro.pdf」として提出してください。）
- 和訳や理由書等の補足書類を併せて提出する場合、その補足書類が提出を要求する書類の直後になるよう書類の順番を整えること。
（例：No.3の書類の和訳を提出する場合は、和訳がNo.3の書類の直後になるよう書類の順番を整えること。）
- 出願書類の不備（例えば不足書類や記入漏れなど）がある場合は、不合格となる。
- No.1～No.10すべてのコピーを取り、各自で保管しておくこと。

No.	書類名	申請者	説明	和文	英文
1	和文出願書 記入例7～9ページ	全員	- パソコンを使用し、所定の様式（Word）に日本語で入力すること（中国の大学名も可能な限り日本の漢字で入力すること）。 ※手書きによる提出不可。 - 提出後に記入内容を変更することはできない。 - 写真は、縦4cm×横3cm・上半身・無帽で正面を向いたもの・鮮明であるもので、6か月以内に撮影されたものを貼付すること（スマートフォンで撮った写真は不可）。写真はカラー印刷とすること。	●	×
2	学習計画書 記入例11ページ	全員	- パソコンを使用し、所定の様式（Word）に日本語で入力すること。 - 本文の最後に作成日、署名を記載すること。記載がない場合は、無効となる。 ※署名及び作成日はパソコン入力でも可。 - 志望理由、留学中の学習・研究計画※、帰国後の計画について詳しく記入すること。 ※碩士研究生又は博士研究生として申請する者は、研究計画を記入する際に、 1) 研究テーマ、2) 先行研究について、3) 研究で何をどこまで明らかにしたいのか、以上3点を明確に記入すること。	●	×
3	卒業校の学業成績証明書	一部	- 申請時に高等学校第3学年に在籍中の者は、提出不要。→「4」へ - 高等学校、専修学校、短期大学、大学が最終卒業校の者は、その最終卒業校の学業成績証明書を提出すること。それ以前の卒業校の証明書は提出不要。 ※碩士研究生の申請を希望する者で、申請時に大学学部又は本科生の最終学年に在籍している場合は、高等学校が最終卒業校であっても高等学校の学業成績証明書は提出不要。→「4」へ - 大学院が最終卒業校の者は、大学と大学院の学業成績証明書を提出すること。 - 本科生に申請する者は、最終卒業校が高等学校でなくても、高等学校の学業成績証明書も必ず提出すること。 - 語学学校等、学位を取得しなかった場合の証明書は提出不要。 - 転入・編入している場合は、転入・編入後の成績証明書だけでなく、転入・編入前の成績証明書も併せて提出すること。（転入・編入後の成績証明書に転入・編入前の成績が反映されている場合は転入・編入前の成績証明書の提出は不要。） - 英文で証明書が提出できない場合は、下記の2つの方法のうちいずれかを取ることを。 和文の証明書を代わりに提出する場合：証明書に「英文で提出できなかった理由」を追記（又は別添）したうえで提出すること。 中文の証明書を代わりに提出する場合：証明書に「英文で提出できなかった理由」と和訳を追記（又は別添）したうえで提出すること。 ※和訳の最後に作成日、申請者本人の署名を記載すること。（パソコン入力可） ※英文で提出できなかった理由は日本語で記入すること。 ※公証証明書の提出不要。	×	●
4	在籍校の学業成績証明書	一部	- 申請時に高等学校、専修学校、短期大学、大学、大学院等に在籍中の者は、その在籍校の学業成績証明書を提出すること。 - ただし、2025年9月に入学した者や博士課程に在籍している者などで、在籍校の学業成績証明書の提出が困難な場合は、発行できない理由、発行できない理由の確認情報、作成日、署名を「所定用紙：理由書（Word）」に記載のうえ、提出すること。（すべてパソコン入力可） - 申請時に上記の学校に在籍していない場合（社会人や語学学校在籍の者など）、提出不要。 - 転入・編入している場合は、転入・編入後の成績証明書だけでなく、転入・編入前の成績証明書も併せて提出すること。（転入・編入後の成績証明書に転入・編入前の成績が反映されている場合は転入・編入前の成績証明書の提出は不要。） - 英文で証明書が提出できない場合は、下記の2つの方法のうちいずれかを取ることを。 和文の証明書を代わりに提出する場合：証明書に「英文で提出できなかった理由」を追記（又は別添）したうえで提出すること。 中文の証明書を代わりに提出する場合：証明書に「英文で提出できなかった理由」と和訳を追記（又は別添）したうえで提出すること。 ※和訳の最後に作成日、申請者本人の署名を記載すること。（パソコン入力可） ※英文で提出できなかった理由は日本語で記入すること。 ※公証証明書の提出不要。	×	●
5	最終卒業校の卒業（修了）証明書	一部	- 申請時に高等学校第3学年に在籍中の者は、提出不要。→「6」へ - 高等学校、専修学校、短期大学、大学が最終卒業校の者は、その最終卒業校の卒業（修了）証明書を提出すること。それ以前の卒業校の証明書は提出不要。 ※碩士研究生の申請を希望する者で、申請時に大学学部又は本科生の最終学年に在籍している場合は、高等学校が最終卒業校であっても高等学校の卒業証明書は提出不要。→「6」へ - 大学院が最終卒業校の者は、大学と大学院の卒業（修了）証明書を提出すること。 - 語学学校等、学位を取得しなかった場合の証明書は提出不要。 - 英文で証明書が提出できない場合は、下記の2つの方法のうちいずれかを取ることを。 和文の証明書を代わりに提出する場合：証明書に「英文で提出できなかった理由」を追記（又は別添）したうえで提出すること。 中文の証明書を代わりに提出する場合：証明書に「英文で提出できなかった理由」と和訳を追記（又は別添）したうえで提出すること。 ※和訳の最後に作成日、申請者本人の署名を記載すること。（パソコン入力可） ※英文で提出できなかった理由は日本語で記入すること。 ※公証証明書の提出不要。	×	●

No.	書類名	申請者	説明	和文	英文
6	在籍校の卒業（修了） 見込証明書 又は 在学証明書	一部	- 申請時に高等学校、専修学校、短期大学、大学、大学院等の最終学年に在籍中の者は、その在籍校の卒業（修了）見込証明書を提出すること。 - 申請時に高等学校、専修学校、短期大学、大学、大学院等の最終学年以外に在籍中の者は、その在籍校の在学証明書を提出すること。 - 申請時に上記の学校に在籍していない場合（社会人や語学学校在籍の者など）、提出不要。 - 英文で証明書が提出できない場合は、下記の2つの方法のうちいずれかを取ることを。和文の証明書を代わりに提出する場合：証明書に「英文で提出できなかった理由」を追記（又は別添）したうえで提出すること。 - 中文の証明書を代わりに提出する場合：証明書に「英文で提出できなかった理由」と和訳を追記（又は別添）したうえで提出すること。 ※和訳の最後に作成日、申請者本人の署名を記載すること。（パソコン入力可） ※英文で提出できなかった理由は日本語で記入すること。 ※公証証明書の提出不要。	×	●
7	語学能力証明書	一部	- 授業が中国語で行われる専攻では、以下のとおりの語学能力が必要となる。 ＜本科生、普通進修生(中国語専攻を除く)又は高級進修生＞ HSK試験三級180点以上の成績証明書が原則必要。 ＜碩士研究生又は博士研究生＞ HSK試験四級180点以上の成績証明書の提出が原則必要。 なお、次のような申請者は卒業（修了）証明書等を提出することでHSK試験の成績証明書の提出に代えることができる。 - 中国の高校及び大学を卒業した者（代わりに卒業証明書を提出） - 中国の大学で修士課程及び博士課程を修了した者（代わりに修了証明書を提出） - 中国の大学に在籍中の者（在籍中の大学予科生と漢語進修生を除く）（代わりに在学証明書を提出） 次のような申請者はHSK試験の成績証明書を提出することなく本奨学金に応募できる。 - 中国語を専攻する普通進修生として申請する者 - 授業が英語で行われる専攻で申請する者 ※ただし、どのような場合でも、2024年4月30日以降に取得したHSK試験の成績証明書があれば、必ず提出すること。 ※HSK試験の受験が本奨学金の申請時の2ヶ月以内であり、HSK証明が未取得の者は、オンライン上で表示される成績照会のスクリンショットを提出すること。 ※中国語検定の証明書は不可。 ※5、6、において提出済みの書類の場合は、さらに提出しなくてよい。 - 授業が英語で行われる専攻で申請する場合は、今まで取得したすべてのTOEFLやIELTSなどの英語能力証明書のコピーも提出すること。 ※2024年4月30日以降取得したものに限る。 ※翻訳不要。	-	-
8	推薦状（英文又は和文）	一部	- 申請する留学の種類が「本科生」「普通進修生」の者は、原則提出不要。ただし、北京大学など一部の大学では、学内の申請システムで登録する際、普通進修生への申請者にも推薦状の添付を求めているため、普通進修生への申請者も用意することが望ましい。→「9」へ - 推薦状は、在籍している（していた）大学の教授又は准教授のうち2名に、語学能力・専攻分野に関する知識・人物等について触れた上で、英文又は和文で作成してもらうこと。 - なお、在籍はしていないものの、入学予定大学の教員や共同研究先大学の教員など、語学能力・専攻分野に関する知識・人物等に触れた上で、推薦状を執筆するに直する推薦者（教授または准教授であること）からの推薦状も可とする。 - 推薦状の書式は自由だが、直筆の署名、所属・職名の明記をすること。 - 推薦者の直筆の署名、所属・職名がない場合は、無効となる。 - 推薦状のPDFデータを取得しておらず、推薦状の原本のみを取得している場合は、厳封されていても開封し、マルチコピー機でスキャンし、PDFファイルに変換し提出すること。 - 推薦者が英語又は日本語で作成できない場合は、他言語でも可。その場合は、申請者以外の者に英文又は和文に訳してもらい、翻訳者の直筆の署名、所属・職名及び続柄を「所定用紙：英文・和文訳用紙（Word）」に明記のうえ、推薦者作成の推薦状（原本）とあわせて提出すること。 - 翻訳者の直筆の署名、所属・職名、続柄がない場合は、無効となる。 - 英文・和文訳作成にあたっては、「所定用紙：英文・和文訳用紙」を用いること。 「所定用紙：英文・和文訳用紙」のみの提出は不可。 - 宛先に何も記入しないこと。	●	●
9	パスポート（国籍の分かる部分） 又は戸籍抄本	全員	- 国籍の分かるページの両開きのコピーを提出すること。 - 記載内容が鮮明であること。 - 有効期間内のもの。 ※提出締切までに新しいパスポートが取得できない場合は、現在所持するパスポートの国籍のわかるページの両開きのコピーを提出すること。 - なお、面接選考合格者は、CSC電子申請システムへの登録時に有効期限が2027年3月1日以降のパスポートを登録する必要があるため、期限がそれ以前の者は早めに新しいパスポートの申請を行うこと。 - 戸籍謄本は提出不可。	-	-
10	芸術作品	一部	- 芸術分野の専攻者のみ提出すること。 - システム申請で芸術作品のデータをPDFで提出できない場合は別途、芸術作品のデータをCDもしくはDVDに収めて郵送すること。その際は、申請者氏名が分かるようにすること。 - 封筒の表には「2026年度中国政府奨学金和文出願書類（No.10）在中」と朱書きし、特定記録郵便等、配達記録が確認できる方法で郵送すること。持参による提出やメール上での提出は認めない。 - 美術専攻で申請する者は、素描画（sketch）2枚以上、色彩画（color painting）2枚以上、その他の作品（other work）2枚以上のデータを収めたCDもしくはDVDを提出すること。 - 音楽専攻や書道専攻で申請する者は、演奏、制作作品、出演作品などを収めたCDもしくはDVDを提出すること。 - 芸術学や芸術史など、実技ではない分野を申請する者は、レポートや論文の要約などをPDF形式で提出すること。	-	-

1. 全体の概要



本紙「2026 年度中国政府奨学金 和文出願書類の申請の手引き～記入例・Q&A～」(以下、「申請の手引き」という。)では、和文出願書類の作成・提出方法や Q&A などの補足説明をしています。

「募集要項」をよく読み、「申請の手引き」の記入例や Q&A を十分に確認しながら、不備のないように出願書類を作成し、締切日厳守で提出してください。「募集要項」の「1. 5. 応募資格」のうち、一つでも該当しない場合は、審査の対象となりません。

面接選考合格者(補欠合格者含む)は、面接選考の結果発表後に CSC 電子申請システムへの入力、および出願書類の提出(中国語または英語)が必要です。出願後の留学希望大学及び専攻分野の変更は認められないため、CSC 電子申請は出願時に申請した内容を記入してください。また、面接選考の結果発表後直ちに CSC 電子申請を行う必要があるため、事前に CSC 電子申請システムへの登録内容についても十分確認、準備をしてください。

2. 申請締切日

申請は「和文出願書類アップロードシステム」によるシステム申請にて提出すること。郵送・持参による提出や電子メール上での提出は認められない。ただし、芸術分野の専攻者が提出する芸術作品に限り、CD や DVD に収めて郵送することを可とする。

システム申請：**2025 年 12 月 8 日（月曜日）日本時間 13:00** までに和文出願書類一式を「和文出願書類アップロードシステム」にアップロードすること。

郵送での提出(芸術作品のみ)
：**2025 年 12 月 8 日（月曜日）必着**

芸術作品提出先：独立行政法人日本学生支援機構 留学情報課

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1 TEL：03-5520-6111

郵送で芸術作品を提出する場合は特定記録郵便等、配達記録が確認できる方法にて、上記提出先まで郵送すること。持参による提出は認められない。

- ・出願封筒の表には「2026年度中国政府奨学金和文出願書類(No.10) 在中」と朱書きすること。
- ・奨学金申請者の氏名が分かるようにすること。

3. 出願書類の準備

「2026 年度中国政府奨学金 和文出願書類一覧表」(2、3 ページ参照)を確認しながら、必要な書類を準備してください。その際、以下の点に特に注意してください。

- ① 申請者が作成する必要のある出願書類は、申請者本人が作成してください。

- ② 出願書類のうち、在籍（又は卒業）学校等が作成するものがあります。締切日に間に合うように余裕をもって在籍（又は卒業）学校等に依頼してください。
- ③ 出願書類の不備（例えば不足書類や記入漏れなど）がある場合は、不合格となります。また、独立行政法人日本学生支援機構（以下、機構という。）が出願書類を受理した後は、書類の差し替えや訂正は一切認めません。提出する書類は、不備がないように十分注意し、提出前に第三者に確認してもらってください。
- ④ 申請者が記入した内容と証明書類に記載されている内容は一致させてください。一致しない場合は、証明書類の記載内容を優先し、審査します。
- ⑤ 書類が複数枚になる場合は、すべてのページに通し番号を記入してください。
- ⑥ 和訳や理由書等の補足書類を併せて提出する場合、その補足書類の提出を要求する書類の直後になるよう書類の順番を整えてください。（例：出願書類「No.3 卒業校の学業成績証明書」の書類の和訳を提出する場合は、和訳が「No.3 卒業校の学業成績証明書」の書類の直後になるよう書類の順番を整えてください。）

4. 出願書類の提出

3. で準備した No.1～No.10 のすべての書類の右上に No.を記入し、番号順に並べて、一つの PDF ファイルとし、ファイル名は「CH****.pdf」（「****」は応募者の氏名（半角小文字のアルファベット表記））として提出してください。（例：機構太郎「CHkiko taro.pdf」として提出してください。）氏名（ローマ字）は Last Name（名字）、First Name（名前）の順番で入力してください。また、Last Name と First Name の間に半角スペースを入れてください。

芸術作品を郵送する場合は以下の点に特に注意してください。

- ① 提出された CD・DVD は返却しません。必要に応じてコピーをとり、各自保管してください。
- ② 封筒の表には「**2026 年度中国政府奨学金和文出願書類（No.10）在中**」と朱書きし、特定記録郵便等、配達記録が確認できる方法で郵送してください。その際は、申請者氏名が分かるようにすること。持参による提出やメール上での提出は認めません。また、書類がきちんと届いたかなどの受領確認の問い合わせには、一切対応しません。

送付先：

独立行政法人日本学生支援機構 留学情報課

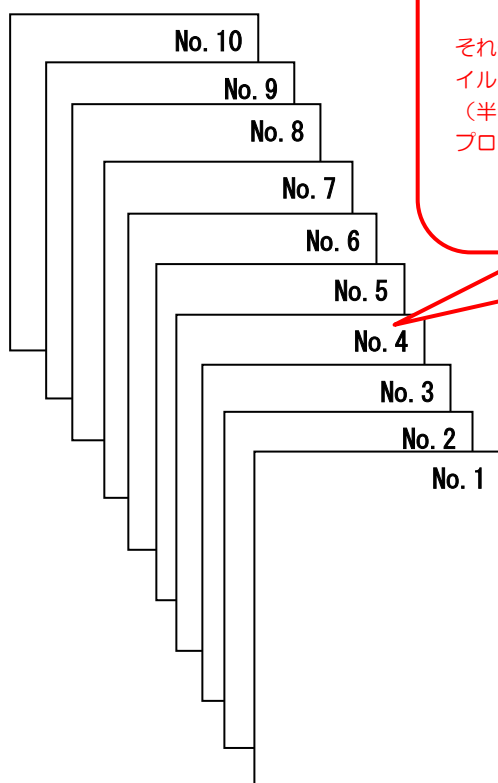
〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1 TEL：03-5520-6111

※提出期限直前はアクセスが集中します。アクセスの集中やインターネット環境の不具合が原因で、「和文出願書類アップロードシステム」による応募書類の提出ができなかった場合でも、救済措置はありません。提出直前に慌てることがないように、余裕をもって提出してください。

※一度「和文出願書類アップロードシステム」でアップロードして申請が受け付けられると、二度目の登録や応募書類の差し替え・訂正は一切認めません。応募者は、提出前に再度、不備がないかよく見直してください。

※一度「和文出願書類アップロードシステム」でアップロードした書類をシステム上で見ることはできません。提出する書類については、ご自身の端末等にバックアップを取っておくよう留意してください。

＜システム申請_参考図＞



それぞれの書類の右上に No. を記入し、番号順に一つの PDF ファイルとして、ファイル名は「CH***.pdf」（「***」は応募者の氏名（半角小文字のアルファベット表記））として「和文出願書類アップロードシステム」にアップロードする。

※No.10 芸術作品を PDF ファイルとして提出できない場合は、別途、芸術作品のデータを CD もしくは DVD に収めて郵送すること。その際は、申請者氏名が分かるようにすること。また、郵送するものが「No.10 芸術作品」であることも分かるようにすること。

※「和文出願書類アップロードシステム」にアップロードされたことが確認された後、アップロード受付メールを「apply-ch@jasso.go.jp」から送信する。「apply-ch@jasso.go.jp」からのメールを受信できるよう予め設定すること。メールが届かない場合は必ず「apply-ch@jasso.go.jp」まで連絡をすること。

※持参による提出やメール上での提出は認められない。

5. 出願書類の記入例・記入の際の留意事項

(1) 「No.1 和文出願書」の記入例および留意事項

※1 パソコンで入力すること。手書き不可。※2 日本語の漢字を使って入力すること。

2026年度中国政府奨学金留学生 和文出願書

No.1

氏 名 (漢字)	文科 太郎					写 真 (縦4cm×横3cm)
氏 名 (ローマ字)	Monka Taro					
生年月日 (西暦)	2005 年 4 月 10 日	年齢	(21 歳)※2026年9月1日現在			
希望の学類 いずれか1つにチェックすること。	☒ 本科生 ☐ 普通進修生 ☐ 碩士研究生 ☐ 博士研究生 ☐ 高級進修生					
留学先での専攻分野 分野の1つにチェックし、 () 内に専攻名を入力すること。	☐ 語学、文学 ☐ 教育、哲学、社会学 ☐ 歴史 ☐ 政治経済、経営管理、法学 ☒ 医学 ☐ 理工 ☐ 芸術 専攻名 (臨床医学)					
授業言語	☒ 中国語 ☐ 英語					
HSK の成績証明書の有無	☒ 有 ☐ 無					
HSK の成績証明書の提出が「有」の場合	等級	三級	点数	180 点	受験日	2024 年 10 月 6 日
HSK の成績証明書の提出が「無」の場合 「授業が中国語で行われる専攻で申請する」にチェックした場合は、その下の3つの選択肢のうち1つにチェックすること。	☐ 授業が中国語で行われる専攻で申請する (上記にチェックをした場合は、以下3つの選択肢のうち1つにチェックすること。) ☐ 中国の高校及び大学を卒業した ☐ 中国の大学で修士課程及び博士課程を修了した ☐ 中国の大学に在籍中(大学予科や漢語進修生は除く) ☐ 中国語を専攻する普通進修生として申請する ☐ 授業が英語で行われる専攻で申請する					
留学希望大学・研究所 中国国家留学基金管理委员会のウェブサイトを受入機関情報を参照すること。記入した大学以外の大学には配置されないため、第3希望まで記入することが望ましい。	順位	留学希望大学名				
	1.	北京大学				
	2.	清華大学				
	3.	復旦大学				
在籍している中国の大学に中国政府奨学金留学生として受入れを拒否された場合どうするか、次の2つの選択肢から必ず1つを選択すること。 ※すでに中国の大学に在籍している場合、必ずいずれか1つに印をつける (中国の大学に在籍中の者のみ回答)	☒ 中国政府奨学金を辞退し、既に在籍する大学において私費で留学を続ける ☐ 中国政府奨学金を辞退せず、CSC が配置する他の大学に転学する					
希望大学・研究所の専攻課程での希望在籍期間	2026 年 9 月	～	2028 年	7 月		

※すべての欄に入力すること。あてはまるものがない場合は「なし」と入力すること。

※1 パソコンで入力すること。手書き不可。※2 日本語の漢字を使って入力すること。

2026年度中国政府奨学金留学生 和文出願書

No.1

現住所	郵便番号	100-8959																																																																											
	住所	東京都千代田区霞が関3-2-2 XXX アパート 101号室																																																																											
	携帯番号	080-XXXX-XXXX																																																																											
	日本国内外で利用可能な E-mail (受験番号通知等連絡先)	XXXXX@yahoo.co.jp																																																																											
留学中の 日本国内連絡先	留学中の国内連絡先者の氏名 (漢字)		続柄	☒ 親	☐ 兄弟姉妹																																																																								
	文科 花子			☐ 祖父母	☐ 親戚																																																																								
	留学中の国内連絡先者の氏名 (ローマ字)			☐ 知人																																																																									
	Monka Hanako																																																																												
	郵便番号	135-8630																																																																											
	住所	東京都江東区青海2-2-1																																																																											
	携帯番号	090-XXXX-XXXX																																																																											
	E-mail	XXXXXX@yahoo.co.jp																																																																											
学歴 高等学校以上の学校・学部・研究科・学科・専攻名を入力し、あてはまる□にチェックすること。 編入学した場合：編入学前/編入学後の学校それぞれに在籍した期間及び学校名を入力し、その他にチェックを入れ「編入学前(後)」と入力すること。なお、1行につき一つの学校名を入力すること。 単位互換のある留学をした場合：留学期間及び留学先学校名を入力し、その他にチェックを入れ「留学」と入力すること。 大学予科に在籍している場合：大学予科の在籍期間及び学校名を入力し、その他にチェックを入れ「予科在学」と入力すること。 中退した場合：中退した学校名を入力し、その他にチェックを入れ「中退」と入力すること。 博士課程後期を卒業したが学位を取得していない場合：在籍期間及び学校名を入力し、その他にチェックを入れ、「学位取得なし」と入力すること。 <例> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 月</th> <th>学 校 名</th> <th>在 学 中 ()</th> <th>卒 業 見 込 ()</th> <th>卒 業 ()</th> <th>そ の 他 ()</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2023 年 4 月 ~ 年 月</td> <td>JASSO 大学</td> <td>☒ 在 学 中 (2 年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>2021 年 4 月 ~ 2024 年 3 月</td> <td>MEXT 高校</td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☒ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>2024 年 9 月 ~ 年 月</td> <td>北京大学 医学部 臨床医学科</td> <td>☒ 在 学 中 (2 年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>年 月 ~ 年 月</td> <td></td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>年 月 ~ 年 月</td> <td></td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>年 月 ~ 年 月</td> <td></td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>年 月 ~ 年 月</td> <td></td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>年 月 ~ 年 月</td> <td></td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>年 月 ~ 年 月</td> <td></td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>年 月 ~ 年 月</td> <td></td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> <tr> <td>年 月 ~ 年 月</td> <td></td> <td>☐ 在 学 中 (年)</td> <td>☐ 卒 業 見 込</td> <td>☐ 卒 業</td> <td>☐ そ の 他 ()</td> </tr> </tbody> </table>						年 月	学 校 名	在 学 中 ()	卒 業 見 込 ()	卒 業 ()	そ の 他 ()	2023 年 4 月 ~ 年 月	JASSO 大学	☒ 在 学 中 (2 年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	2021 年 4 月 ~ 2024 年 3 月	MEXT 高校	☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☒ 卒 業	☐ そ の 他 ()	2024 年 9 月 ~ 年 月	北京大学 医学部 臨床医学科	☒ 在 学 中 (2 年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()	年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()
年 月	学 校 名	在 学 中 ()	卒 業 見 込 ()	卒 業 ()	そ の 他 ()																																																																								
2023 年 4 月 ~ 年 月	JASSO 大学	☒ 在 学 中 (2 年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
2021 年 4 月 ~ 2024 年 3 月	MEXT 高校	☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☒ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
2024 年 9 月 ~ 年 月	北京大学 医学部 臨床医学科	☒ 在 学 中 (2 年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								
年 月 ~ 年 月		☐ 在 学 中 (年)	☐ 卒 業 見 込	☐ 卒 業	☐ そ の 他 ()																																																																								

※すべての欄に入力すること。あてはまるものがない場合は「なし」と入力すること。

※1 パソコンで入力すること。手書き不可。※2 日本語の漢字を使って入力すること。

2026年度中国政府奨学金留学生 和文出願書

No.1

年 月～ 年 月	☐ 在学中（ 年） ☐ 卒業見込 ☐ 卒業 ☐ その他（ ）	
現在の所属 学校名・学年または会社名等	北京大学 医学部 臨床医学科 2年	
職 歴 期間、勤務先名を箇条書きで入力すること。	なし	
研 究 歴 発表論文標題・作品名・発表年月日等を箇条書きで入力すること。 別紙で要約（両面印刷1ページ程度）を添付しても良い。	なし	
他の奨学金との併給 本奨学金を受給する者は、孔子学院奨学金、中国政府のその他の奨学金、中国各地方政府の奨学金、または中国国内の各大学の奨学金等を併給することはできない。2026年9月以降、他の奨学金を受給する予定のある者は当該奨学金を辞退した上で本奨学金に応募する必要がある。 ※公益社団法人日中友好協会が募集する中国政府奨学金との併給・併願はできない	他の奨学金との併給・併願についてなし・ありのいずれかに必ずチェックすること。 <u>あり</u> の場合は、どの奨学金かチェックすること。 （公社）日中友好協会、孔子学院奨学金、中国政府のその他の奨学金、中国各地方政府の奨学金、または中国国内の各大学の奨学金等の併給・併給 ☒ なし ☐ あり（辞退する予定である） ☐ （公社）日中友好協会 ☐ 孔子学院奨学金 ☐ 中国政府のその他の奨学金 ☐ 中国各地方政府の奨学金 ☐ 中国国内の各大学の奨学金	

※すべての欄に入力すること。あてはまるものがない場合は「なし」と入力すること。

①「希望の学類」について

中国の大学で学位取得を目的とする留学を希望する場合、本科生、碩士研究生、博士研究生のいずれかを選択すること。それ以外は、普通進修生または高級進修生を選択すること。

（募集要項「1. 制度概要」の「3. 留学生の種類及び給費期間」を参照すること。）

②「留学先での専攻分野」について

出願後の専攻分野の変更は認められないため、募集要項「1. 制度概要」の「2. 受入機関・専攻分野」のとおり、本奨学金を利用できる受入機関・専攻分野については、CSCのウェブサイト「Study in China / 留学中国」ページ内の「院校&专业 Universities&Programs」にて、よく確認したうえで和文出願書類の作成を行うこと。

※複数の専攻を選択することはできない。

7分野から1分野を選択する必要があるため、③「留学希望大学・研究所」で記入する第一～第三希望大学・研究所の分野も1分野に絞る必要がある。自身の希望する専攻がどの分野に属するかは、各自が判断すること。

※なお、例えば「政治経済、経営管理、法学」は1分野として扱っているため、第一希望大学の専攻分野で政治経済、第二希望大学の専攻分野で法学を選択することは可。（第二希望大学の専攻分野で医学を選択することは不可）

③「留学希望大学・研究所」について

出願後の留学希望大学の変更は認められない。

北京、上海など大都市にある大学は、申請者が多いため競争倍率が高く、面接選考に合格しても希望の大学に採用されない可能性が高いため、留学希望大学を選択する際は大都市以外にある大学についても検討すること。また、学力のレベルに差をつけて出願することが望ましい。

④「希望大学・研究所の専攻課程での希望在籍期間」について

既に中国の大学に在籍中の者であっても、一律に2026年9月が開始時期となる。

本科生、碩士研究生、博士研究生に申請する者は、卒業予定年の7月が終了時期となるため、卒業予定年を記入すること。

普通進修生、高級進修生を申請する者は、原則として学習期間が一年間なので、2027年7月が終了時期となるため、2027年7月と記入すること。

給費期間（＝学業期間）が決定した後に延長することはできないため、熟考して記入すること。

(2) 「No.2 学習計画書」記入の際の留意事項

「所定用紙：学習計画書（Word）」を使用し、作成してください。また、必ずパソコンで入力してください。手書きは認められません。

※面接選考合格後に CSC 電子申請システムで提出する学習計画書（中文または英文）は、本科生に申請する者は 200 字以上、普通進修生または高級進修生に申請する者は 500 字以上、碩士研究生または博士研究生に申請する者は 800 字以上で作成することとしている。和文の学習計画書は字数の指定はないが、中文または英文の学習計画書と同じ内容になるように作成すること。

※本文の最後に作成日、署名を記入すること。パソコン入力可。

No.2	
学習計画書	
以下について詳しく記入すること。 ①志望理由 ②留学中の学習・研究計画※ ③帰国後の計画 ※碩士研究生又は博士研究生として申請する者は、研究計画を記入する際に、 1) 研究テーマ、2) 先行研究について、3) 研究で何をどこまで明らかにしたいのか、以上 3 点を明確に記入すること。	
作成日 _____	署名 _____
作成日及び署名はパソコン入力でよい	

（３）「No.4在籍校の学業成績証明書」提出の際の留意事項

2025 年 9 月に入学した者や博士課程に在籍している者などで、在籍校の学業成績証明書の提出が困難な場合は、発行できない理由、発行できない理由の確認先情報を「所定用紙：理由書（Word）」に記載の上、提出してください。

※本文の最後に作成日、署名を記入すること。パソコン入力可。

「理由書」の記入例

No.4
理由書
①書類番号及び書類名 「No4. 在籍校の学業成績証明書」の原本 ②提出できない理由 例）2025 年 9 月に中国にある●●大学入学し、現在大学 1 年生です。 在籍校から申請締切までに学業成績証明書を発行できませんでした。 ③発行できない理由の確認先情報 例）●●大学学生課、担当者名、連絡先（TEL、メールアドレス）
作成日 _____ 署名 _____
理由書の作成日及び署名はパソコン入力でよい

6. 問い合わせ先

- (1) 中国政府奨学金制度一般（応募資格等）、CSC 電子申請システム、外国人体格検査表、無犯罪経歴確約書、渡航手続きについて

在日本中華人民共和国大使館教育部

電子メール：rbjyc06 @ moe.edu.cn

- (2) 「和文出願書類」について

独立行政法人日本学生支援機構 留学情報課

電話：03-5520-6111

（受付時間：月曜日～金曜日（ただし、日本の祝日は除く）9:00～17:00）

7. Q&A

「No.1 和文出願書」Q&A

Q1.氏名（漢字）は名字と名前の間にスペースを入れますか。

はい。名字と名前の間に全角スペースを入れてください。

Q2.氏名（ローマ字）は Last Name（名字）、First Name（名前）の順番で入力すればよいですか。

はい。氏名（ローマ字）は Last Name（名字）、First Name（名前）の順番で入力してください。また、Last Name と First Name の間に半角スペースを入れてください。

Q3.写真はスマートフォンで撮ったものを使用してもよいですか。

自分でスマートフォンやデジカメなどで撮った写真は認められません。

必ず、証明写真機や写真館で撮ったもの（縦4cm×横3cm・上半身・無帽で正面を向いたもの・鮮明であるもの・6か月以内に撮影されたもの）を貼付してください。

Q4.「希望の学類」「留学先での専攻分野」は複数チェックしてもよいですか。

複数チェックは認めておりません。必ず、いずれか1つに印をつけてください。

Q5.「留学希望大学名」は必ず第3希望まで記入しなければなりませんか。

第1又は第2希望まででも構いませんが、第1希望の大学に配属されるとは限らないため、第3希望まで記入することが望ましいです。

Q6.申請時点で中国の大学に在籍しています。「留学希望大学名」は必ず第3希望まで記入しなければなりませんか。

成績不振などの理由で、在籍中の大学に本奨学金の留学生としての受け入れを拒否される面接合格者は毎年います。本奨学金を受給できないとしても、在籍大学のみ希望する場合は、第1希望のみ記入で構いませんが、転学することになるとしても本奨学金を受給したい場合は、第2、3希望に他の希望大学を記入してください。

Q7.「希望大学・研究所の専攻課程での希望在籍期間」について、申請時点で中国の大学に在籍している場合はどのように記入すればよいですか。

すでに中国の大学に在籍中の者であっても、一律に2026年9月1日を開始時期とします。

学部生、大学院生に申請する者は、卒業予定年の7月を終了時期として記入してください。

ただし、普通進修生、高級進修生に申請する者は、原則として学習期間が1年間なので、2027年7月を終了時期として記入してください。

Q8.携帯電話又はE-mail アドレスを持っていない場合はどうしたらよいですか。

受験番号の通知や面接選考の案内をメールで送付するため、E-mail アドレスは必ず取得の上、記載してください。携帯電話を持っていない場合は、携帯番号は「なし」と記入してください。

Q9.E-mail に携帯電話のメールアドレス、Hotmail 又は Outlook のメールアドレスを記入してもよいですか。

携帯電話のメールアドレス、Hotmail 又は Outlook のメールアドレス以外を推奨しますが、難しい場合は記入しても構いません。ただし、「kaigairyugaku@mext.go.jp」からの電子メールを受信できるよう予め設定してください。

Q10.現在中国の大学在籍中です。「現住所」は中国の住所を記入してもよいですか。

はい。ただし、その場合は住所を日本語の漢字で記入してください。

Q11.「留学中の日本国内連絡先」は中国の住所等を記入してもよいですか。

必ず日本国内の住所等を記入してください。

Q12.他の奨学金と併願できますか。

本奨学金の募集要項では、「本奨学金を受給する者は、孔子学院奨学金、中国政府のその他の奨学金、中国各地方政府の奨学金又は中国国内の各大学の奨学金等を併給することはできない」「公益社団法人日中友好協会が募集する中国政府奨学金との併願・併給はできない。」と規定されています。

2026年9月以降、これらの奨学金を受給する予定のある者は当該奨学金を辞退した上で申請する必要があります。なお、併給していることが判明した場合、受給済みの奨学金を返金することが求められる上、3年間、本奨学金への申請ができなくなります。

上記以外の奨学金との併願・併給は可能です。

Q13.現在、孔子学院奨学金（もしくは中国政府のその他の奨学金、中国各地方政府の奨学金、中国国内の各大学の奨学金、日中友好協会が募集する中国政府奨学金）を受給しています。今回、2026年度中国政府奨学金に申請するため該当の奨学金は辞退する予定です。その場合、和文出願書にはどのように記入すればよいですか。

和文出願書の「他の奨学金との併願」の項目で「☐あり」にチェックをし、辞退する予定である奨学金名を選択・チェックしてください。

Q14.Word ファイルに記入例のようにチェック（☑）を入れる方法がわかりません。

「チェック」と入力いただき、変換すると「☑」と表示することができます。

「No.3. 卒業校の学業成績証明書」Q&A

Q15.「No.3. 卒業校の学業成績証明書」は何年時のものが必要ですか。

1 年時から卒業時までのすべてが記載されているものを提出してください。

Q16.卒業校において短期（1 年以内）の留学をした場合、留学先の成績証明書も提出する必要はありますか。

卒業校において、卒業要件として留学先の成績も含まれている場合は、必ず提出してください。含まれていない場合は提出不要です。

Q17.大学学部（本科生）の最終学年に在籍しており、碩士研究生に申請を希望しています。「No.3 卒業校の学業成績証明書」では高等学校の学業成績証明書を提出すればよいですか。

碩士研究生への申請者については、大学学部の学業成績によって審査を行いますので、「No.4. 在籍校の学業成績証明書」のみ提出いただければ結構です。高等学校のものは提出不要です。

「No.4. 在籍校の学業成績証明書」Q&A

Q18.「No.4. 在籍校の学業成績証明書」は何年時のものが必要ですか。

1 年時から現時点までのものを提出してください。ただし、申請締切時まで在籍学年の全学期分の成績が出ない場合は、在籍校で出してもらえる学期までの分の成績証明書を提出してください。

Q19. 2025 年 9 月に中国の大学（大学院）に入学しました。大学（大学院）で学業成績証明書を申請締切日までに発行してもらえませんか。

在籍大学の学業成績証明書の提出が困難な場合は、「所定用紙：理由書（Word）」に、発行できない理由、発行できない理由の確認先情報、作成日、署名を記載の上、PDF にして提出してください。（記入例 1 2 ページ）

最終学歴の学業成績証明書を「No.4. 在籍校の学業成績証明書」として提出する必要はありません。

「No.5. 最終卒業校の卒業（修了）証明書」Q&A

Q20.「No.5. 最終卒業校の卒業（修了）証明書」には、卒業証書（コピー又は原本）を提出してもよいですか。

できません。卒業証書と卒業（修了）証明書は違うものです。卒業（修了）校に問い合わせ、卒業（修了）証明書を発行してもらうよう依頼してください。

「No.3～No.6」Q&A

Q21.英文で証明書が発行できない理由は、何語で作成すればよいですか。

日本語で作成してください。

「No.7 語学能力証明書」Q&A

Q22. 「No.7 語学能力証明書」は有効期間が切れているものでも提出できますか。また、オンライン上に表示された成績のスクリーンショットによる提出は可能ですか。

有効期限が切れているものは受け付けません。再度受験してください。

また、オンライン上に表示された成績のスクリーンショットによる提出は原則受け付けません。ただし、HSK試験を本奨学金申請時の2ヶ月以内に受験した者に限り、オンライン上に表示された成績照会のスクリーンショットの提出を認めます。

「No.8 推薦状（英文又は和文）」Q&A

Q23. 「No.8 推薦状（英文又は和文）」は非常勤講師、助教又は職場の上司に書いてもらうことはできますか。

できません。推薦状は、在籍している（していた）大学の教授、准教授のうち2名に書いてもらう必要があります。

なお、在籍はしていないものの、入学予定大学の教員や共同研究先大学の教員など、語学能力・専攻分野に関する知識・人物等に触れた上で、推薦状を執筆するに値する推薦者（教授または准教授であること）からの推薦状も可とします。

Q24. 推薦者に英語もしくは日本語で推薦状を作成してもらえませんか。

推薦者が英語もしくは日本語で作成できない場合は、他言語での作成も可能です。その場合は、申請者以外の者に英文又は和文に訳してもらい、翻訳者の直筆の署名、所属・職名及び続柄を「所定用紙：英文・和文訳用紙（Word）」に明記の上、推薦者作成の推薦状（原本）とセットにして提出してください。

※英文・和文訳作成にあたっては、「所定用紙：英文・和文訳用紙」を用いること。

※「所定用紙：英文・和文訳用紙（Word）」のみを提出した場合、書類の不備とみなします。

なお、翻訳者は申請者以外の者であれば、申請者の家族、職場の上司など、どなたでも構いません。

Q25. 「No.8 推薦状（英文又は和文）」及び英文・和文訳用紙の直筆の署名（自署）はパソコン入力でもよいですか。

直筆とは手で直接書くことです。パソコンでの入力は認められません。

Q26. 海外にいる教授から「No.8 推薦状（英文又は和文）」を送ってもらう場合、直筆の署名（自署）はPDFの電子サインでもよいですか。

筆跡の確認が可能であれば、PDFの電子サインでも受け付けます。

「No.10 芸術作品」Q&A

Q27. 芸術作品は原本を提出すべきでしょうか。

原本は提出しないでください。芸術作品（芸術分野の実技専攻者のみ）についてはPDFで提出できない場合は、作品のデータを収めたCDもしくはDVDを提出してください。

美術専攻で申請する者は、素描画 sketch 2 枚以上、色彩画 color painting 2 枚以上、その他の作品 other work 2 枚以上のデータを収めた CD もしくは DVD を提出してください。

音楽専攻や書道専攻で申請する者は、演奏、制作作品、出演作品などを収めた CD もしくは DVD を提出してください。

芸術学や芸術史など、実技ではない分野を申請する者は、レポートや論文の要約などを PDF 形式で提出してください。

Q28.電子ファイル（Word）作成の際に注意すべきことはありますか。

電子ファイル（Word）は、設定、形式を変更しないでください。入力後は印刷（又はPDF化）し、文字が切れていないことを確認してください。

「郵送提出」Q&A

Q29.現在中国にいます。和文出願書類（芸術作品）を郵送する際は、中国から直接指定の提出先に送付してよいですか。それとも、一度日本にある自宅等を経由して提出先に送付しなければなりませんか。

中国から直接指定の提出先まで郵送していただいて結構です。

Q30.複数申請者の出願書類（芸術作品）をまとめて郵送してもよいですか。

複数申請者の出願書類をまとめて提出することはできません。

Q31.和文出願書類（芸術作品）を持参することは可能ですか。

持参による提出は認めません。

「問合せに関する」Q&A

Q32.和文出願書類に関すること以外も（独）日本学生支援機構に問い合わせてもよいですか。

和文出願書類以外の問い合わせは、すべて在日本中華人民共和国大使館教育部にお問い合わせください。（独）日本学生支援機構にご連絡いただいても回答することはできません。

在日本中華人民共和国大使館教育部

電子メール：rbjyc06 @ moe.edu.cn